

・2023年1月改訂
(使用上の注意の改訂)

服用前にこの説明書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう保管してください。

のどの痛み・さむけに

販売名:パブロン50錠

パブロン50

第2類医薬品
(かぜ薬)

- ◆パブロン50錠は、のどの痛み・さむけなどのかぜ症状に有効な洋薬成分(アセトアミノフェン、グアヤコールスルホン酸カリウム)と、のど粘膜を潤してたんをきれやすくする働きのある生薬成分(奥門冬瀉工キス)を配合したかぜ薬です。
- ◆眠くなる・口が乾く・尿が出にくくなる成分(抗ヒスタミン薬)、便秘を起こしやすい成分(ジヒドロコデインリン酸塩)、糖尿病や高血圧に影響を与える成分(dl-メチルエフェドリン塩酸塩、麻黄)は含まれません。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

- 1 次の人は服用しないでください
(1)本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(2)本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
- 2 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください
他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬
- 3 服用前後は飲酒しないでください
- 4 長期連用しないでください



相談すること

- 1 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
(1)医師又は歯科医師の治療を受けている人。
(2)妊婦又は妊娠していると思われる人。
(3)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(4)次の症状のある人。
高熱
(5)次の診断を受けた人。
心臓病、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍
- 2 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気、嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
その他	過度の体温低下

まれに右記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)・ 中毒性表皮壊死融解症、急性汎発性 発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
薬剤性過敏症候群*	皮膚が広い範囲で赤くなる、全身性の発疹、発熱、体がだるい、リンパ節(首、わきの下、股の付け根等)のはれ等があらわれる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりと息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。


- 3 5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

効 能

かぜの諸症状(のどの痛み、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み、たん)の緩和

用法・用量

次の量を食後なるべく30分以内に水又はぬるま湯で服用してください。

年 令	1回量	服用回数
15才以上	4錠 	1日3回
15才未満	服用しないこと	

【注意】

- (1) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (2) ぬれた手等で触れた錠剤はびんに戻さないでください。(変色等の原因となり、品質が変わることがあります)

最初に服用する時に

- ★詰め物を取り出して捨ててください。
(この詰め物は輸送時の錠剤の破損を防ぐためのものです。これをびんに出し入れすると、異物混入の原因になることがあります)



成 分

4錠中

成 分	分量	はたらき
アセトアミノフェン	150 mg	発熱、頭痛、のどの痛み等、熱と痛みをしずめます。
グアヤコールスルホン酸カリウム	80 mg	のどにからんだたんを、やわらかくして出しやすくします。
麦門冬湯乾燥エキス (下記生薬の抽出乾燥エキス)	600 mg	のど粘膜の乾燥を潤し、たんをきれやすくする働きがあります。
<ul style="list-style-type: none"> 〔バクモンドウ(麦門冬) 533.3 mg (12錠中1600mg) カンゾウ(甘草) 133.3 mg (12錠中 400mg) コウベイ(粳米) 666.7 mg (12錠中2000mg) タイソウ(大棗) 200 mg (12錠中 600mg) ニンジン(人参) 133.3 mg (12錠中 400mg) ハンパ(半夏) 333.3 mg (12錠中1000mg) 		

添加物：無水クイ酸、ケイ酸Al、カルメロースCa、ステアリン酸Mg、トウモロコシデンプン

【注意】

本剤は生薬を原料として使用していますので、製品により色調等が多少異なることがありますが、効果には変わりありません。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります)
- (4) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。なお、使用期限内であっても、開封後はなるべくはやく服用してください。(品質保持のため)



この製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記
にお願い申し上げます。



連絡先 大正製薬株式会社 お客様119番室

電 話 03-3985-1800

受付時間 8:30~17:00(土、日、祝日を除く)

※受付時間の詳細は、大正製薬ホームページにてご確認ください

発 売 元

大正製薬株式会社

東京都豊島区高田3丁目24番1号

<https://brand.taisho.co.jp/pabron/>

製造販売元

ジェーピーエス製薬株式会社

栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台196-1

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構 https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html

電話：0120-149-931(フリーダイヤル)